

平成 29 年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「中央マシヨナランド州における地雷除去計画」引渡式

7月26日（金）、笠原参事官は、平成29年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「中央マシヨナランド州における地雷除去計画」（地雷除去のための機材・設備や作業要員の雇用のための資金提供）により地雷が除去されたルシंगा郡において、引渡式に出席しました。同引渡式は、日本同様に地雷除去を支援している英国及び米国大使館との合同で行われました。

同プロジェクトは、国際NGO「ヘイロー・トラスト」を通して、ジンバブエ北東部の中央マシヨナランド州マウント・ダーウィン郡及びルシंगा郡の計176,000㎡のエリアにおいて、地雷除去活動を実施するものです。

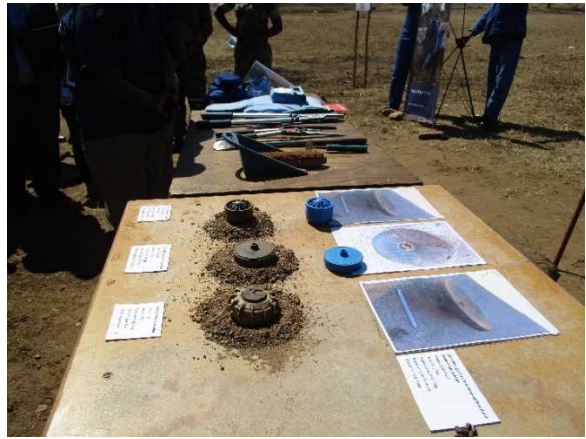
同プロジェクト実施前は、地雷によって土地へのアクセスが大きく制限され、住民は地雷原の近くのわずかな土地で細々と農作業を行っており、常に危険との隣りあわせの状態でした。

笠原参事官は、地雷除去の偉大な功績を称えるとともに、戦後の日本の経済成長に言及し、今は日本がジンバブエを支援する立場にあるが、将来は日本がジンバブエの手助けを必要とする日がくるかもしれない、その時は、ぜひ皆さんのお力をお借りしたいと述べました。また、ジンバブエでは経済状況の悪化が懸念されるが、きっと良くなると信じて、未来に希望を持ってもらいたいと述べました。

。



地雷除去現場の再現展示



地雷の展示



ブリーフィングの様子



参加した地元住民



地雷除去に従事する HALO スタッフ



会場となった小学校の生徒



日本の支援を示す看板



参事官によるスピーチ



HALO・ダイレクターのスピーチ



国防大臣の歓迎儀式



キャンプに設置されてテント群



キャンプに設置されてテント群